



XC 90
EXCELLENCE

VÄLKOMMEN!

ここでは、ボルボXC90 Excellenceのリアシート向けの機能に関する情報を確認することができます。各機能の詳しい情報は、車両、アプリおよびウェブで利用できるオーナーズマニュアルに収録されています。



車両のセンターディスプレイ

オーナーズマニュアルはセンターディスプレイのトップビューから利用できます。



モバイルアプリ

オーナーズマニュアルは、スマートフォンおよびタブレット向けのアプリ (Volvo Manual) の形で用意されています。このアプリには一部の機能の説明用動画も収録されています。



ボルボのサポートページ

ボルボ・カーズサポートページ (support.volvocars.com) には、マニュアルおよび説明用動画だけでなく、お客様の車両やその保有に関して役立つ情報も掲載されています。



印刷版のマニュアル

グローブボックスには、仕様およびヒューズに関する情報を収録したSUPPLEMENT TO THE OWNER'S MANUAL (オーナーズマニュアル付録冊子) が収納されています。この付録冊子には、重要情報や実用的な情報もまとめられています。印刷版オーナーズマニュアルおよび関連の付録は別途注文することができます。

リアシートのコントロールディスプレイ

コントロールディスプレイは左右のリアシートの間にあるトンネルコンソールに取り付けられており、飲み物の保温および保冷とシート機能の制御に使用されます。

スクリーンを出す

- スクリーンの上部を押します。スクリーンが自動的に出てきます。

出てくると、スクリーンは自動的に起動します。一定時間が経過すると、ライトが暗くなります。スクリーンにタッチすると、元の明るさに戻ります。

スクリーンを収納する

スクリーンの収納は手動で行います。

- スクリーンの上部を押します。スクリーンがトンネルコンソールの中に完全に収納されるまで、スクリーンを押します。完全に収納されると、スクリーンはオフになります。

イオン発生器

イオン発生器は、空気をイオン化して吹出口からさわやかな空気を送り出すことにより、車内の空気の質を向上させます。この機能はイグニッション位置が I 以上のときにつねに作動しています。







コントロールディスプレイの操作方法


コントロールディスプレイはタッチスクリーンで、タッチすると反応します。ディスプレイはさまざまなビューで構成されています。スクリーンのボタンをクリックすると、目的の機能をオンにする、または任意の機能のビューを表示することができます。

ホームビューのボタン

 左右シートのヒーター用ボタン

 カップホルダーの保冷/保温用ボタン

 左右シートのベンチレーション用ボタン

 後部座席からの助手席シート調節用ボタン

別のビューからホームビューに戻る

コントロールディスプレイは一定の時間が経過すると自動的にホームビューに戻ります。助手席シートを調節する場合、十字マークをタップしてホームビューに戻ります。



リアシートの調節

車両のリアシートには、最適な座り心地を提供するためにさまざまな設定オプションがあります。

コントロールを前/後に動かし、バックレストの角度を調節します。

コントロールの後方を上/下に動かすと、シートが上/下します。
コントロールを前/後に動かし、シートを前/後に調節します。

コントロールの前方を上/下に動かすと、シートクッションの前端が上/下します。

マッサージ、サイドサポート、ランバーサポート、シートクッションエクステンションの設定は、マルチファンクションコントロールとリンクしています。

一度に1つのシート設定(前/後/上/下)のみ、調節することができます。シートは、ドアをロック解除した後、車両が作動していない状態でも、一定時間内は調節することができます。車両が作動しているときには、いつでもシートを調節することができます。車両をオフにした後でも、一定時間内であれば、調節することができます。

シートには、シートの動きが妨げられると作動する過負荷防止機能が搭載されています。この状態になった場合、障害物を取り除き、シートを再操作してください。

シートでおやすみになる/くつろぐときには、最初にシートを前方に少し動かすと適切な位置に調節しやすくなる場合があります。

マルチファンクションコントロールの操作

ランバーサポート、バックレストのサイドサポート、シートクッションの長さ、マッサージ設定を調節するときには、マルチファンクションコントロールを使用します。マルチファンクションコントロールで行った設定はコントロールディスプレイに表示されます。スクリーンには一度に1つのシートの設定のみが表示されます。

1. コントロールディスプレイを手動で出します。
2. マルチファンクションコントロールを任意の方向に回す/押すことにより、シート調節をオンにします。コントロールディスプレイでシート設定ビューが開きます。
3. ディスプレイをタップする、またはマルチファンクションコントロールを上/下に回すことにより、コントロールディスプレイで目的の機能を選択します。
4. 希望の方向のコントロールをタップして、設定を変更します。

マッサージ



スクリーンボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールで機能を選択して、マッサージ機能をオンにします。車両がオフのときには、マッサージ機能は使用できません。

マッサージには以下の設定オプションがあります。



オン/オフ：オンまたはオフを選択して、マッサージ機能を起動/停止します。

1

プログラム1~5：プリセットのマッサージプログラムが5つあります。1 (押し)、2 (たたき)、3 (おまかせ)、4 (腰)、5 (肩)の中から選択します。



強さ：弱い、普通、強いの中から選択します。



速さ：遅い、普通、速いの中から選択します。

サイドサポート



スクリーンボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールで機能を選択して、バックレストのサイドサポートの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールのシートボタンの前部を押すと、サイドサポートが強化されます。
- シートボタンの後部を押すと、サイドサポートが低減されます。



ランバーサポート



スクリーンボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールで機能を選択して、ランバーサポートの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールのシートボタンを押し上げるとランバーサポートが上に、押し下げると下に動きます。
- シートボタンの前部を押すと、ランバーサポートが強化されます。
- シートボタンの後部を押すと、ランバーサポートが低減されます。

シートクッションエクステンション



スクリーンボタンをタップするか、またはマルチファンクションコントロールで機能を選択して、シートクッションの調節をオンにします。

- マルチファンクションコントロールのシートボタンの前部を押すと、シートクッションエクステンションがせり出します。
- シートボタンの後部を押すと、シートクッションエクステンションが格納位置に戻ります。



後部座席からの助手席シートの調節

助手席シートは後部座席から調節することができます。調節できる設定は前後位置とバックレストの傾きです。助手席シートの設定を変更するときには、左右のリアシートの間にあるコントロールディスプレイを使用します。



1. ディスプレイで後部座席からの助手席シート調節用ボタンをタップします。
2. 新しいビューが開き、シートの前後位置とバックレストの傾きを調節することができます。
3. 十字マークをタップして、ホームビューに戻ります。

バックレストの傾き調節

- 左上の矢印をタップすると、助手席シートのバックレストが前方に動きます。
- 右上の矢印をタップすると、助手席シートのバックレストが後方に動きます。

前後位置の調節

- 左下の矢印をタップすると、助手席シートが前方に移動します。
- 右下の矢印をタップすると、助手席シートが後方に移動します。



ヒータード/ベンチレーテッドシート

寒いときでも快適性を確保できるように、シートを温めることができます。シートヒーターの操作にはコントロールディスプレイを使用します。



- 左シートまたは右シート用のボタンを繰り返しタップして、4段階のレベル（オフ、高、中、低）から選択します。設定レベルはボタンに表示されます。

布地の湿り気を取り除く場合など、シートに通風することができます。シートベンチレーションの操作にはコントロールディスプレイを使用します。



- 左シートまたは右シート用のボタンを繰り返しタップして、4段階のレベル（オフ、高、中、低）から選択します。設定レベルはボタンに表示されます。



IPADホルダー

助手席シートのヘッドレスト後部には、ほとんどのiPadモデルに対応しているホルダーがあります。iPadを取り付けるには、以下の手順に従ってください。

1. タブを押下げて前方のヘッドレストの方へ倒し、カバーを開けます。
2. iPadをホルダーに差し込んで、カバーを閉じます。

ホルダーをブラケットから外すには、以下の手順に従ってください。

1. 固定部の下側にあるボタンを押します。
2. ホルダーを後方に引き上げてバックレストから外します。



チャイルドシート用のマウンティングポイント

車両には、リアシートにチャイルドシート取り付け用のマウンティングポイントが装備されています。

アッパーマウンティングポイントは、前向きに装着するチャイルドシート用です。

1. シートを前方にスライドさせ、バックレストを前方に倒してマウンティングポイントに手が届くようにします。
2. チャイルドシートの取付説明書に従って、正しく取り付けます。



テーブルを広げる

アームレストの下には、リアシートの上を広げて使用できるテーブルが2つ収納されています。

1. アームレストカバーを全開にします。
2. レザータブを使用してテーブルをアームレストから引き出し、完全に垂直になる位置まで動かします。
3. テーブルトップを倒してシートの上を広げます。

テーブルを収納するときは、広げるときと逆の手順で行なってください。



クーラーボックス

後部座席のアームレストの後方には、ボトル2本用のスペースとクリスタルグラスの収納スペースがあるクーラーボックスが設置されています。

- カバーの上にあるボタンを押すと、ボックスが開きます。
- ボックスの中には、温度設定用のコントロールがあります。

保冷機能は、車両が走行しているとき、またはイグニッション位置が II のときに使用できます。



飲み物の保温と保冷

アームレストの前にカップ/グラスホルダー2つとボトルやマグカップ用の保温/保冷機能付きホルダー1つがあります。

- カバーを押すとホルダーが開きます。保温/保冷機能の操作にはコントロールディスプレイを使用します。青色のLEDは保冷機能がオン、赤色のLEDは保温機能がオンになっていることを示します。

保温/保冷機能は、車両が走行しているとき、またはイグニッション位置が II のときに使用できます。



- コントロールディスプレイのボタンを繰り返しタップして、3通りの設定（オフ、保冷、保温）から選択します。設定はボタンに表示されます。

USBポートと電源ソケットの位置

USBポート：後部座席のアームレストの下にはUSBポートが2つあります。フロントシートヘッドレスト後部にあるスクリーンブラケットにも、USBポートが2つ搭載されています。USBポートは携帯電話やタブレットの充電などに使用することができます。

USBポート経由で接続したメディアを車両のオーディオシステムで再生することはできません。

電源ソケット：後部座席のアームレストの下には、12V電源ソケットと230V電源ソケットが1つずつ用意されています。

230V：この電源ソケットは、充電器やノートパソコンなど、230Vの電源を必要とするさまざまなアクセサリに使用することができます。

－ アクセサリのコネクターを差し込みます。コネクターを抜いてアクセサリを切り離します。

12V：この電源ソケットは、ミュージックプレーヤーや携帯電話など、12Vの電源を必要とするさまざまなアクセサリに使用することができます。

－ シガレットライターをソケットから抜いて、アクセサリのコネクターを差し込みます。ソケットを使用しないときには、アクセサリのコネクターを抜いて、シガレットライターを元通りに差し込んでください。

USBポートおよび電源ソケットから給電するためには、車両の電気系統を I 以上のイグニッション位置にしておく必要があります。





収納スペース

フロントシートのヘッドレスト後部にタブレット用のホルダーがあります。

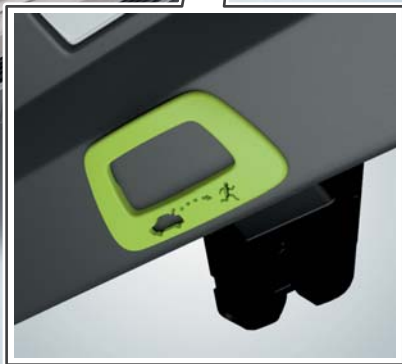
両シートの間のアームレストの下に収納スペースがあります。

ドア側面に灰皿があります。

ドア側面に小物入れがあります。

トンネルコンソールの側面に収納ポケットがあります。

フロントシートのバックレストの背面に収納ポケットがあります。



カーゴスペース内のハンドル

車両にはテールゲートの内側に自然発光型のハンドル¹があります。緊急時に車内からテールゲートを開ける必要があるときに使用できます。

ー ハンドルを引き下げると、テールゲートが開きます。

使用後は、手動でハンドルを元の位置に押し戻す必要があります。

¹ 特定市場のみに適用。

注意事項

オーナーズマニュアルおよびその他のマニュアルには、安全上の注意、警告、重要情報および注意事項が記載されています。必ずお読みください。特定の市場のみに該当する機能もあります。



警告

収納スペース

携帯電話やカメラ、アクセサリ用リモートコントロールなど固定されていない物体は、グローブボックスや収納ポケットに収納しておいてください。急ブレーキや衝突時に乗員がケガをするおそれがあります。

飲み物の保温と保冷

走行中は、ボトル、水筒、グラスおよびマグをホルダーまたはクーラーボックスに入れてください。

ヒートドリアシート

ヒートドシート機能の温度変化や温度上昇の感知が困難な方や、ヒートドシートの操作ができない方は、ヒートドシートに着座しないでください。使用した場合、火傷を負うおそれがあります。

チャイルドシート用のマウンティングポイント
チャイルドシートのアッパーストラップは、必ずヘッドレスト脚部の穴に通してから、マウンティングポイントで張力を調節してください。これができない場合、シートメーカーの指示に従ってください。

カーゴスペース内のハンドル

必ずドアおよびテールゲートをロックした状態に保ち、キーをお子様の手が届かないところに置いてください。お子様だけを車内に残すと、お子様がロックして車外へ出られなくなり、事故につながる可能性があります。

気温の高い日は車内の温度が急上昇するため、車内に放置されると熱中症になり、重症化して死亡する可能性があります。特に、小さいお子様は熱中症になりやすいので注意が必要です。



重要

コントロールディスプレイの操作方法

尖ったものを使用して画面を操作すると傷をつけるおそれがあります。

リアシートベンチレーション

車内の温度が低すぎる場合、シートベンチレーションを起動することができません。これはシートに座っている乗員が寒くなりすぎるのを防ぐためです。

iPadホルダー

iPadをiPadホルダーに入れる場合、iPadのスクリーンには保護フィルムを貼っておく必要があります。衝突事故の際にガラスの破損を防止するためです。

ヒューズ

ヒューズが切れている場合は、必ず色とアンペア数が同じヒューズに交換してください。オーナーズマニュアルの表に記載されている値よりも大きい値のヒューズは絶対に取り付けしないでください。

電装品が作動していない場合、一時的な過負荷によりヒューズが溶断したことが原因である可能性があります。ヒューズに関しては、車両のオーナーズマニュアルを参照してください。

電源ソケット

最大出力は、12V電源ソケットが120W、230V電源ソケットが150Wです。



注記

クーラーボックス

クーラーボックスが最適に機能するためには、空気が自由に循環できる必要があります。このため、カーゴスペース内のクーラーボックスの吸気口付近には、少なくとも5 cmのスペースを確保してください。

温度設定は周囲温度に応じて調節が必要になることがあります。温度を急速に下げるときには、最強の位置にすることをおすすめします。急速冷却では冷蔵庫の下部が氷点下になるため、結露が発生することがあります。結露が発

生した場合、拭き取る必要があります。最適に乾燥/クリーニングできるように、透明のボトルホルダーを取り外す必要があります。

ヒートドリアシート

リアシートヒーターの作動は15分後に自動的に解除されます。

リアシートベンチレーション

乾燥に敏感な方は、シートベンチレーション使用時、十分注意をはらってください。長時間使用する場合、レベルを低に設定することをおすすめします。

V O L V O

